

土地の購入・譲渡や新築・増築・敷地の舗装などをお考えの皆さまへ

元の土地所有者の方	譲渡する際に譲渡先の不動産会社、または新しい土地所有者の方へ除去土壌の保管状況を必ずご説明ください。
不動産事業者の方	土地を譲り受ける際に除去土壌の保管状況を元の土地所有者の方に確認し、新しい土地所有者の方への説明をお願いします。
新しい土地所有者の方	土地を譲り受ける際に不動産会社、または元の土地所有者の方へ除去土壌の保管状況の確認をお願いします。

保管していただいている除去土壌が、土地の売買・新築・増築や駐車場の舗装、敷地の造成などの支障になる場合は、工事を行う前に、早めに環境再生推進室へご相談ください。

なお、埋設箇所の確認が必要な場合は、埋設箇所を記載した保管図の交付が可能ですので、環境再生推進室(☎535-1136)までお問い合わせください。

現場保管いただいている除去土壌について

住宅や各施設などの敷地内において現場保管いただいている除去土壌の搬出につきましては、令和3年度末の完了を目指して進めているところですが、敷地内に除去土壌または心当たりのない土のう袋があるなど、気になりな点やご不明な点がある場合は、環境再生推進室(☎535-1136)へご連絡をお願いします。

中間貯蔵施設への除去土壌輸送状況をお知らせします

令和3年12月末現在における現場保管の解消状況および環境省による中間貯蔵施設への輸送状況をお知らせします。

1 現場保管の解消(除去土壌の仮置場などへの搬出)

No	区分	目標時期	全体※1	搬出済	進捗率
1	公共施設等※2	令和3年度末	1,289件	1,289件	100.0%
2	生活圏森林等※3	令和3年度末	8,487件	8,508件	100.2%

住宅：現在の実搬出件数 78,683件【令和2年11月完了(同意を得ているもの)】

※1 全体：現場保管の箇所数(令和3年4月末時点での推計値)

※2 公共施設等：市・県・国の施設、学校等(学校等は令和元年度に完了)

※3 生活圏森林等：生活圏森林、樹園地、牧草地等

2 中間貯蔵施設への輸送量①(令和3年度)

【環境省実施】

区分	令和3年度計画量※4	輸送済量	進捗率
住宅・公共施設・生活圏森林等	306,854m ³ (令和2年度計画量: 370,000m ³)	256,380m ³ (令和2年度実績: 390,016m ³)	83.6%

※4 令和3年度の環境省の計画輸送量は320,000m³であるが、令和3年3月に前倒し13,146m³を輸送済み320,000m³-13,146m³=306,854m³

3 中間貯蔵施設への輸送量②(累積)

【環境省実施】

総輸送予定量(推計)※5 令和3年3月31日現在	輸送済量	進捗率
1,102,000m ³	1,053,283m ³	95.6%

※5 現場保管および仮置場における除去土壌の量

公共施設・公園などでの保管が、土のう袋などではないため推計値

令和2年3月末総輸送予定量1,074,000m³から土量が28,000m³増え、1,102,000m³に増加

上記データは毎月更新し、市ホームページで公表しています。

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/bosai/bosaikiki/shinsai/hoshano/josen/shinchokujokyo/>



山で採れた山菜は、食べる前に放射能測定をしましょう！ ～販売を目的としない自家消費野菜などの食品について～

■問い合わせ／環境課 放射線モニタリングセンター ☎ 525-3210

令和3年4月から令和3年7月における自家消費野菜などの食品放射能測定の結果、山で採れた「タケノコ」や「コシアブラ」などは、放射性セシウムの基準値(100ベクレル/kg)を超えるものがありました(下表参照)。

山で採れた山菜などは、最寄りの測定所で放射能測定を行い、安全を確認してからお召し上がりください。

令和3年4月から令和3年7月の主な放射能測定結果

測定品目	測定件数 (A)	検出件数	基準値 超過件数 (B)	基準超過品 出現率(%) (B)/(A)
*タケノコ	303	55	16	5.3
*ワラビ	152	25	6	3.9
フキ	57	2	0	0.0
*タラノメ	47	14	2	4.3
*コシアブラ	45	35	27	60.0



市内で採れた*印のある品目は、国からの出荷制限指示品目です。出荷・販売・譲渡はしないでください。「タラノメ」は、「野生のものに限り」出荷制限されています。

ホールボディカウンタによる内部被ばく検査の結果をお知らせします 【令和3年11月30日現在】

■問い合わせ／保健所 保健総務課 ☎ 525-7681

検査実施状況

年齢区分 ※1	検査対象者数 (人) ※2	検査累計人数
10歳未満	19,911	9,714
10歳代	24,276	86,737
20歳代	25,969	31,826
30歳代	29,018	8,512
40歳以上	175,123	56,195
計	274,297	192,984
その他 ※3		2,686
ひらた中央病院		1,183
合計	274,297	196,853

検査結果の概要

検査結果

預託実効線量(注1)は、受検者196,853人全員が1ミリシーベルト未満となっています。

(注1) 預託実効線量とは、計測された放射性物質の量から推定した、成人では50年間、子どもでは70歳までに体内から受ける内部被ばく線量のことです。

福島市健康管理検討委員会(注2)による見解

「健康に影響を与えるような数値ではない」との見解をいただいております。

(注2) 福島市健康管理検討委員会とは、医師や市放射能対策アドバイザーなどで構成する委員会です。

※1 年齢区分の基準日は、令和3年3月31日現在

※2 検査対象者数は、令和3年3月31日の住民基本台帳人口

※3 避難区域内の市町村からの避難者など、市に住民登録がない方